



# 令和2年 みかん栽培暦

★土壌診断を行い、適正施肥に努めよう！

農業中毒の相談は日本中毒情報センター(大阪)TEL072-777-2499(24時間対応)

肥 培 管 理	月	防 除			重 点 作 業																																														
		病害虫名	薬 剤 名	倍 数	使用基準 収穫前日数 使用回数																																														
<b>土づくり (1月~3月)</b> 基準設計 <table border="1"> <tr><td>パーク堆肥</td><td>2~4 t</td></tr> <tr><td>苦土石灰</td><td>100kg</td></tr> <tr><td>BMようりん</td><td>60kg</td></tr> <tr><td>F T E</td><td>6kg</td></tr> </table> 有機質：プロ有機 100袋 ハイフミン特号A 200kg 腐 植：アツミン 140kg リン酸：リンスター 60kg 石 灰：セルカ120kg、又は苦土セルカ2号 120kg  <b>施肥基準 (樹勢・着果量により加減する)</b> <table border="1"> <tr> <td>極 早 生</td> <td>早 生 温 州</td> <td>木 熟 み か ん</td> </tr> <tr> <td colspan="2">           完熟みかん配合 80kg            又は            粒状柑橘配合 60kg         </td> <td>完熟みかん配合 100kg</td> </tr> </table> <b>夏 肥</b> <5月下旬> 千代田化成549 40kg  <b>秋肥 (2回に分けて施肥)</b> <9月下旬~10月上旬>      <10月下旬> <10月上旬~10月中旬>      <11月上旬>  <table border="1"> <tr> <td>完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) 又は 粒状柑橘配合 200kg (アツミン60kgと併用)</td> <td>完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) マルチ層で肥が離れた場合 マルチ除去後、千代田化成549 80kgを施用する</td> </tr> </table> <b>収穫後</b> <b>樹勢回復対策</b> 葉面散布 (尿素又は、あざやか500倍) 7~10日間隔で3回  <table border="1"> <tr> <td>3 月</td> <td>6 月</td> <td>6月~7月</td> </tr> <tr> <td>絆ベレット 40kg</td> <td>絆ベレット 60kg</td> <td>ミカンハダニ・アブラムシ類 モスピラン顆粒(倍) 4000倍(収穫14日前まで3回以内) アゲハ類 フェニックスフロアブル 4000倍(収穫前日まで2回以内)</td> </tr> <tr> <td>9 月</td> <td>10月下旬~11月上旬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>絆ベレット 40kg</td> <td>絆ベレット 40kg</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>完熟みかん配合 (6-7-4)</td> <td>有機率 87.5%</td> </tr> <tr> <td>粒状柑橘配合 (8-6-4)</td> <td>59.0%</td> </tr> <tr> <td>千代田化成549 (15-14-9)</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">※リン酸過剰圃では</td> </tr> <tr> <td>絆ベレット (8-3-4)</td> <td>65.0%</td> </tr> <tr> <td>こざわりオール有機 (7-2-4)</td> <td>100.0%</td> </tr> </table>	パーク堆肥	2~4 t	苦土石灰	100kg	BMようりん	60kg	F T E	6kg	極 早 生	早 生 温 州	木 熟 み か ん	完熟みかん配合 80kg 又は 粒状柑橘配合 60kg		完熟みかん配合 100kg	完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) 又は 粒状柑橘配合 200kg (アツミン60kgと併用)	完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) マルチ層で肥が離れた場合 マルチ除去後、千代田化成549 80kgを施用する	3 月	6 月	6月~7月	絆ベレット 40kg	絆ベレット 60kg	ミカンハダニ・アブラムシ類 モスピラン顆粒(倍) 4000倍(収穫14日前まで3回以内) アゲハ類 フェニックスフロアブル 4000倍(収穫前日まで2回以内)	9 月	10月下旬~11月上旬		絆ベレット 40kg	絆ベレット 40kg		完熟みかん配合 (6-7-4)	有機率 87.5%	粒状柑橘配合 (8-6-4)	59.0%	千代田化成549 (15-14-9)		※リン酸過剰圃では		絆ベレット (8-3-4)	65.0%	こざわりオール有機 (7-2-4)	100.0%	<b>3 上</b> かいよう病 ミカンハダニ ICポルドー66D アタックオイル 60倍 80倍 — — 3月 —	<b>4 上中</b> そ う か 病 ナティーボフロアブル 又は トップジンM(水) 2000倍 1000倍 前日まで 前日まで 3回以内 5回以内	<b>5 中下</b> (満開~落弁期) 黒 点 病 灰 色 か び 病 そ う か 病 アブラムシ類 エムダイファー(水) ストロドライブフロアブル モスピラン顆粒(溶) アブロードフロアブル 600倍 2000倍 2000倍 1000倍 60日前まで 14日前まで 14日前まで 14日前まで 2回以内 3回以内 3回以内	<b>6 上中</b> チャノキアザミマ カイガラムシ類 ミカンハダニ 黒 点 病 ゴマダラカミキリ成虫 キラップフロアブル (マシン油乳剤との混用不可) トランスフォームフロアブル アタックオイル エムダイファー(水) アクタラ顆粒(溶) 2000倍 2000倍 200倍 600倍 4000倍 4~10月 60日前まで 14日前まで 30日前まで 21日前まで 前日まで 3回以内 3回以内 — 2回以内 3回以内	<b>7 上</b> ツノコウモシ(幼虫) カイガラムシ類 チャノキアザミマ ゴマダラカミキリ成虫 スプラサイド(乳)40 1500倍 14日前まで 4回以内	<b>8 上中下</b> ツノコウモシ(幼虫) カイガラムシ類 チャノキアザミマ ゴマダラカミキリ成虫 黒 点 病 チャノキアザミマ 黒 点 病 ミカンハダニ ミカンサビダニ カメムシ類 スタークル顆粒(溶) 2000倍 前日まで 3回以内 4000倍 600倍 2000倍 前日まで 前日まで 1回 2回以内 4回以内	<b>9 上</b> 青かび病・緑かび病 (極早生・早生の早出し用) ペフラン(液)25 2000倍 前日まで 3回以内	<b>10 中</b> ミカンハダニ ダニコングフロアブル 4000倍 前日まで 1回	<b>11 上</b> 青かび病・緑かび病 トップジンM(水) 又は ベンレート(水) 2000倍 4000倍 前日まで 前日まで 5回以内 4回以内	<b>12</b> ヤノカイガラムシ ハダニ類 (越冬卵) 機械油乳剤95 45倍 冬期 —	<b>1</b> 密植圃の間伐 圃地改造 ①圃内運搬道づくり ②高畝化、溝掘り <b>2</b> <b>3</b> 春草除草で開花促進 春肥吸収促進 <b>4</b> 品種更新 (高接更新、若返り改植) ミツバチに影響する薬剤の使用は ひかえる 梅雨の黒点病防除時はアピオン-E 1000倍を加用 (但し、マシン油乳剤使用時には混用しない) <b>5</b> 全摘果 (満開10~20日後) フィガロン乳剤1000倍 1回のみ 摘果したい部分に散布 ナメクシ対策 スラゴ1~5g/m <sup>2</sup> 発生時 又はマイキラー 200倍 30日前まで/3回 <b>6</b> 間引き摘果 (満開20~40日後) ターム水溶剤1000倍 1回のみ フィガロン乳剤による間引き摘果及び熟期促進 1回目: フィガロン乳剤2000倍 300g/10a 6月上中 2回目: フィガロン乳剤3000倍 300g/10a 7月上中 但し、収穫14日前まで2回散布 (使用回数はのべ4回以内) <b>7</b> 極早生 粗 摘 果 : 6 / 中 ~ 6 / 下 まで 仕 上 げ 摘 果 : 7 / 中 ~ 8 / 上 まで 樹上選別摘果 : 9 / 上 ~ 9 / 中 まで 早生・木熟みかん 上 部 全 摘 果 : 6 ~ 7 / 上 まで 樹上選別摘果 : 9 / 下 ~ 10 / 上 まで <b>8</b> 透湿性マルチ被覆 極早生 6 / 下 ~ 7 / 中 早 生 7 / 上 ~ 8 / 上 周辺の状況に応じて排水対策を行う 灌 水 (7 / 下 ~ 8 / 下) 干ばつ時は10~20mm程度の灌水 浮皮対策1 8 / 下 ~ セルバイン300倍を20~30日間隔 で2~3回散布 (生理落果終了から着色期までに) <b>9</b> 後期黒点病対策 ナティーボフロアブル 1500倍 前日まで 3回以内 褐色腐敗病対策 (強風雨前) ランマンフロアブル 2000倍 前日まで 3回以内又はレーバフロアブル2000倍 前日まで3回以内 <b>10</b> 浮皮対策2 フィガロン乳剤3000倍を 1回目: 蛭尻期 2回目: 蛭尻期の2週間後 但し、収穫7日前までに2回散布 (使用回数はのべ4回以内) 又は クレント100倍を着色期から 収穫直前まで散布 (2回以内) (出荷用途により、果実によれを生じるので留意する)
	パーク堆肥	2~4 t																																																	
	苦土石灰	100kg																																																	
	BMようりん	60kg																																																	
	F T E	6kg																																																	
	極 早 生	早 生 温 州	木 熟 み か ん																																																
	完熟みかん配合 80kg 又は 粒状柑橘配合 60kg		完熟みかん配合 100kg																																																
	完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) 又は 粒状柑橘配合 200kg (アツミン60kgと併用)	完熟みかん配合 240kg (アツミン60kgと併用) マルチ層で肥が離れた場合 マルチ除去後、千代田化成549 80kgを施用する																																																	
	3 月	6 月	6月~7月																																																
	絆ベレット 40kg	絆ベレット 60kg	ミカンハダニ・アブラムシ類 モスピラン顆粒(倍) 4000倍(収穫14日前まで3回以内) アゲハ類 フェニックスフロアブル 4000倍(収穫前日まで2回以内)																																																
	9 月	10月下旬~11月上旬																																																	
	絆ベレット 40kg	絆ベレット 40kg																																																	
完熟みかん配合 (6-7-4)	有機率 87.5%																																																		
粒状柑橘配合 (8-6-4)	59.0%																																																		
千代田化成549 (15-14-9)																																																			
※リン酸過剰圃では																																																			
絆ベレット (8-3-4)	65.0%																																																		
こざわりオール有機 (7-2-4)	100.0%																																																		

★マルチ被覆を面積の50%以上にしよう！

★腐敗対策を徹底しよう！

## カメムシ捕虫灯を設置しよう！

### 防除の注意点

- 隣接圃、早期収穫品種への飛散に注意。
- ドリフト対策として、防風垣・防風ネットの整備を行う。
- 防除器具の洗浄を行う。
- 生産履歴の記帳は収穫後より始まります。
- 本防除記載の農業の登録内容は令和元年10月31日現在です。

### 雑草防除

薬 剤 名	適用雑草名	使用時期	10a当り使用量 (散布水量)	使用回数
タッチダウンIQ	1年生雑草	収穫5日前まで	250~500ml (10~100ℓ)	3回以内
	多年生雑草	雑草生育期 (草丈30cm以下)	500~1000ml (10~100ℓ)	
	スギナ	収穫5日前まで 雑草生育期	1500~2000ml (25~50ℓ)	
ラウンドアップマックスロード	1年生雑草	収穫7日前まで 雑草生育期	200~500ml (50~100ℓ)	5回以内
	多年生雑草		500~1000ml (50~100ℓ)	
	スギナ		1500~2000ml (25~50ℓ)	
バスタ液剤	1年生雑草	収穫21日前まで 雑草生育期 (草丈30cm以下)	300~500ml (100~150ℓ)	3回以内
	多年生雑草		500~1000ml (100~150ℓ)	

●タッチダウンIQ、ラウンドアップマックスロードの使用回数は両剤を合わせて3回以内